

輸液・シリンジポンプ 医療安全プログラム 募集要項

監修 : 武蔵野赤十字病院 杉山良子
後援 : 医療安全全国共同行動

研修の主内容と特徴

【主内容】

**医療安全の要素を取り入れた、指導者向け
輸液・シリンジポンプの研修プログラム**

【研修の特徴】

- ◇医療安全を基礎から学び、自身で院内研修を実施出来る
ような思考・ツールを提供
- ◇シナリオシミュレーションによる学習と振り返り(ビデオ活用)
- ◇ディスカッションやグループワークによる、受講生同士の
気付き・成果の共有

研修目的

【目的(GIO)】

輸液・シリンジポンプの安全使用に関する知識や技術を再確認し、指導者として必要な知識・技術を修得する

【行動目標(SBOs)】

1. 医療安全の基礎的な考え方を理解できる
2. シミュレーションを用いた学習支援の基礎を理解できる
3. 輸液・シリンジポンプの安全な使用法を実践・指導できる
4. 指導者として院内研修の企画・実践の考え方を理解できる

研修概要

《開催日》 2011年 6月15日(水) 10:00~17:30
6月16日(木) 9:00~15:30

※2日間セットの研修となります

《会場》 テルモメディカルプラネックス(神奈川県足柄上郡中井町)

《対象》 医療安全担当者・教育担当者

※院内でのポンプ研修の指導に当る方

《募集人数》 12名(各施設1名まで)

※募集定員になり次第、受付終了致します

《参加費》 ¥50,000円【税込】(昼食付き、交通費・宿泊費別途)

《監修》 武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 杉山良子

《後援》 医療安全全国共同行動

プログラム

【1日目】

■医療安全について 《講義》

講師：杉山良子(武蔵野赤十字病院)

■シミュレーションを用いた学習支援について 《講義》

■輸液・シリンジポンプの適正使用とメンテナンス 《講義・実技》

ファシリテーター：黛 成彦(テルモ株式会社)

【2日目】

■シナリオシミュレーション 《実技》

■研修の進め方と指導のポイント 《ディスカッション・発表》

ファシリテーター：杉山良子(武蔵野赤十字病院)

黛 成彦(テルモ株式会社)

ご案内

**先の震災の影響による関東地方における計画停電実施のため、
当プラネックスも、当日停電になる可能性があります。**

**つきましては、研修を延期せざるを得ない場合がありますことを
ご理解いただいた上、ご応募下さい。**

延期を決定した場合は速やかに参加予定者にご連絡いたします。

テルモメディカルプラネックス[®]はテルモ株式会社の登録商標です。
テルモ株式会社 2011年4月

P/C10-0200